

「みらい」 MR17-04 Leg1 水温塩分連続測定装置

最終更新日: 2018-02-28

ReadMe 観測データ データフォーマット

航海番号: **MR17-04 Leg1**

水温塩分連続測定装置: Processed (DMO)-QCed

データポリシー: **JAMSTEC**

観測データ項目: 水温, 塩分, 溶存酸素

サイエンスキーワード:

海洋 > 海洋化学 > 酸素
海洋 > 塩分/密度 > 塩分
海洋 > 海水温 > 海面水温

クルーズレポート

http://www.godac.jamstec.go.jp/catalog/data/doc_catalog/media/MR17-04_leg1-2_all.pdf

① データのご利用にあたって

データ責任者

内田 裕 (海洋研究開発機構)

データの利用制限

データ利用の制限については [注意事項](#) をご参照ください。

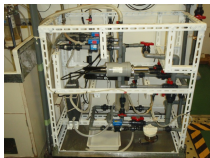
引用方法

データの引用については [注意事項](#) をご参照ください。

観測機器

機器名:

表層海水連続分析装置 (MR14-03 -)



概要

航走水温塩分計 (Thermosalinograph) は表層海水を連続的に採水して、以下の項目について計測しております。

水温
塩分
溶存酸素

海水試料は船首海面下4.5mにある取水口から吸引ポンプで取水された後、流量制御されたパイプラインで表層海水分析室に設置された各分析装置まで送られて計測されます。

計測センサー

・水温

型式,メーカー: SBE 38, Sea-Bird Electronics, Inc.
シリアルNo.: 3852788-0457
計測範囲: -5 ~ 35 deg-C (ITS-90)
設置場所: 船首スラスタルーム

・塩分

型式,メーカー: SBE-45, Sea-Bird Electronics, Inc.
シリアルNo.: 4563325-0362
計測範囲: [水温] -5 ~ 35 deg-C (ITS-90), [電気伝導度] 0 ~ 7 S/m
設置場所: 表層海水分析室

・溶存酸素

型式,メーカー: RINKO II ARO-CAR/CAD, JFEアドバンテック
シリアルNo.: 13
計測範囲: 0 ~ 20 mg L-1
設置場所: 表層海水分析室

公開データの有効桁数

センサーの精度等を考慮して、データの有効桁数について以下の表にあるように変更しました。

項目	オリジナル (ASCIIデータ)	公開データ
水温	0.0001 [deg-C]	0.001 [deg-C]
塩分	0.0001 [PSU]	0.001 [PSU]
溶存酸素	0.01 [umol/kg]	0.1 [umol/kg]

※MR10-04から溶存酸素の単位がml/lからumol/kgに変わりました。

計測開始及び計測停止時刻・位置

日時(UTC)	計測開始/停止	備考
2017/07/11, 09:51	start	40-25.64N, 142-07.79E
2017/07/15, 02:52	stop	46-59.96N, 160-01.88E
2017/07/15, 03:57	start	47-00.30N, 160-02.68E
2017/07/15, 11:30	stop	47-01.75N, 159-59.99E
2017/07/15, 12:37	start	47-01.06N, 159-59.64E
2017/07/15, 21:56	stop	47-00.62N, 160-02.02E
2017/07/15, 23:07	start	47-00.65N, 159-58.64E
2017/07/16, 12:19	stop	47-02.01N, 159-59.91E
2017/07/16, 13:52	start	47-01.23N, 159-59.81E
2017/07/17, 06:03	stop	47-02.54N, 159-58.95E
2017/07/17, 07:26	start	47-01.20N, 160-01.04E
2017/07/17, 21:43	stop	47-00.16N, 160-00.46E

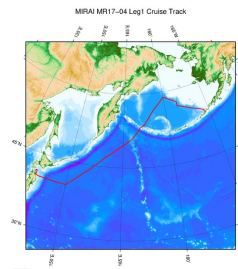
日時(JTC)	計測開始/停止	備考
2017/07/17, 22:51		46-59.81N, 160-02.00E
2017/07/18, 11:03	stop	47-00.71N, 160-00.76E
2017/07/18, 12:11	start	46-59.65N, 159-59.61E
2017/07/20, 05:17	stop	47-00.05N, 160-00.00E
2017/07/20, 06:37	start	47-00.66N, 160-00.28E
2017/07/21, 22:47	stop	47-00.09N, 160-00.29E
2017/07/22, 00:05	start	47-00.88N, 159-59.82E
2017/07/22, 10:02	stop	47-00.08N, 160-00.27E
2017/07/22, 11:00	start	47-00.09N, 160-00.29E
2017/07/23, 07:24	stop	47-00.03N, 160-00.02E
2017/07/23, 08:57	start	47-00.06N, 159-59.99E
2017/07/24, 05:09	stop	46-59.76N, 159-59.75E
2017/07/24, 06:19	start	46-59.76N, 159-59.69E
2017/07/26, 03:42	stop	52-38.42N, 170-03.33E
2017/07/26, 04:42	start	52-38.42N, 170-03.46E
2017/07/28, 16:09	stop	56-29.87N, 175-29.95E
2017/07/28, 17:07	start	56-29.97N, 175-30.06E
2017/08/01, 16:57	stop	54-28.91N, 167-01.53W

Calibration Information
 Calibration Informationは以下の通り。
[Calibration Information](#)

データ処理
 (1) 品質管理
 QCed dataはRaw dataに対し、NODC (National Oceanographic Data Center) のデータ評価手法に基づいて品質管理しています。
 1) 海域・深度ごとに設定された閾値によるチェックを実施
 詳細なデータ評価手法についてはNODCのサイトをご覧ください。
[QUALITY CONTROL AND PROCESSING OF HISTORICAL OCEANOGRAPHIC TEMPERATURE, SALINITY, AND OXYGEN DATA](#)
 なお、さらにビジュアルチェックにより異常値を識別し、ビジュアルQC後のデータを公開しています。

注意事項
 (1)本航海では、公開している水温、塩分、溶存酸素（RINKOセンサー）の他に、濁度、蛍光光度についてのデータがあります。必要な場合は上記「お問い合わせ」よりご連絡ください。

関連情報



MR17-04 Leg1


船舶名: みらい

期間: 2017-07-10 - 2017-08-02

主席/首席: 藤木 徹一（海洋研究開発機構）

プロジェクト名: [海洋観測点 K2]

課題名: ▶ 北太平洋及びベーリング海における生物地球化学-生態系観測


[拡大図](#)

更新履歴

2018-02-28
 観測データを登録しました。

JAMSTEC

サイトポリシー

個人情報保護について

オフラインデータとサンプルの利用申請

データポリシー

更新情報

サイト更新履歴

フィードバック

一覧

公表成果一覧

公開情報件数

データを探す

地図検索

データツリー

詳細検索

船舶の紹介

なつしま

かいよう

よこすか

みらい

かいてい

ちまゆう

かいてい

新青丸

白鳳丸

潜水船の紹介

かいこう

しんかい2000

しんかい6500

ディープ・トウ

ハイバードフィン

うらしま

よこすかディープ・トウ

6Kカメラディープ・トウ

6Kソーナーディープ・トウ

KM-ROV

シェル型パワーグラブ

爪型パワーグラブ


海底設置型掘削装置

航海情報へ

航海番号:

潜航情報へ

潜航番号:



JAMSTEC

国立研究開発法人
海洋研究開発機構

JAPAN AGENCY FOR MARINE-EARTH SCIENCE AND TECHNOLOGY

Copyright 2011 Japan Agency for Marine-Earth Science and Technology

「みらい」 MR17-04 Leg1 水温塩分連続測定装置

最終更新日: 2018-02-28

ReadMe 観測データ データフォーマット

航海番号: [MR17-04 Leg1](#)

水温塩分連続測定装置: Processed (DMO)-QCed

データポリシー: [JAMSTEC](#)

TSG DMO

QCed data フォーマット

1ファイルにつき、ヘッダ1行とデータ部1日分が収録されています。

Header part

No.	カラム	項目	表示形式	備考
1	1	ヘッダID	a1	固定値 'H'
2	3 - 6	データID	a4	TSG
3	8 - 22	クルーズID	a15	e.g. MRYX-XX_legx
4	68 - 71	データ行数	i4	
5	72 - 73	改行コード	-	CR+LF

Data part

No.	カラム	項目名	単位	表示形式	備考
1	1 - 8	日付	-	i8	YYYYMMDD (UTC)
2	10 - 13	時刻	-	i4	hhmm (UTC)
3	15 - 23	緯度	-	i2,a1,f5.2,a1	dd-mm.mmN(S)
4	25 - 34	経度	-	i3,a1,f5.2,a1	ddd-mm.mmE(W)
5	35 - 45	水温	deg-C	f11.3	ITS-90
6	46 - 56	塩分	PSU	f11.3	PSS-78
7	57 - 67	溶存酸素	μmol/kg	f11.1	
8	68 - 78	フラグ	-	i11	1-6: 空白 7: 日時フラグ 8: 緯度/経度フラグ 9: 水温フラグ 10: 塩分フラグ 11: 溶存酸素フラグ
9	79 - 80	改行コード	-	-	CR+LF

※本フォーマットは「みらい」ではMR10-04から採用されています。

※欠測値は'-5'、エラー値は'-9'と表示されます。

品質管理フラグ

1. Observed Level Flags

- 0 - accepted value
- 1 - range outlier (outside of broad range check)
- A - doubtful value
- N - missing value

2. Date and time flag (Thermosalinograph only)

- 0 - accepted data and time
- 1 - failed duplicate/missing/incorrect date and time

3. Position flag (Thermosalinograph only)

- 0 - accepted position
- 1 - failed estimated ship speed check including missing/incorrect position

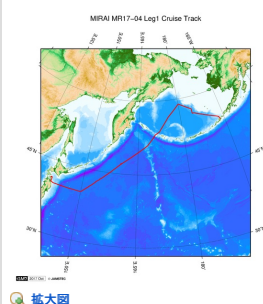
水温・塩分・溶存酸素の閾値設定等の詳細についてはNODC (National Oceanographic Data Center) のサイトを参照ください。

[QUALITY CONTROL AND PROCESSING OF HISTORICAL OCEANOGRAPHIC TEMPERATURE, SALINITY, AND OXYGEN DATA](#)

サンプルプログラム

[ex_read2.f](#)

関連情報



MR17-04 Leg1

船舶名: みらい
期間: 2017-07-10 - 2017-08-02
主席/首席: 藤木 徹一 (海洋研究開発機構)
プロジェクト名: [海洋観測点 K2]
課題名: ▶ 北太平洋及びベーリング海における生物地球化学-生態系観測

更新履歴

2018-02-28 観測データを登録しました。

更新情報
サイト更新履歴
フィード一覧

データツリー
詳細検索

かいいい
ちきゅう
かいいい
新青丸
白鳳丸

ハイバードルフィン
うらしま
よこすかディープ・トウ
6Kカメラディープ・トウ
6Kソーナーディープ・トウ
KM-ROV
シェル型パワーグラブ
爪型パワーグラブ
海底設置型掘削装置

潜航情報へ

潜航番号:

Copyright 2011 Japan Agency for Marine-Earth Science and Technology



JAMSTEC
JAPAN AGENCY FOR MARINE-EARTH SCIENCE AND TECHNOLOGY

国立研究開発法人
海洋研究開発機構

「みらい」 MR17-04 Leg1 水温塩分連続測定装置

最終更新日: 2018-02-28

ReadMe 観測データ データフォーマット

航海番号: MR17-04 Leg1

水温塩分連続測定装置: Processed (DMO)-QCed

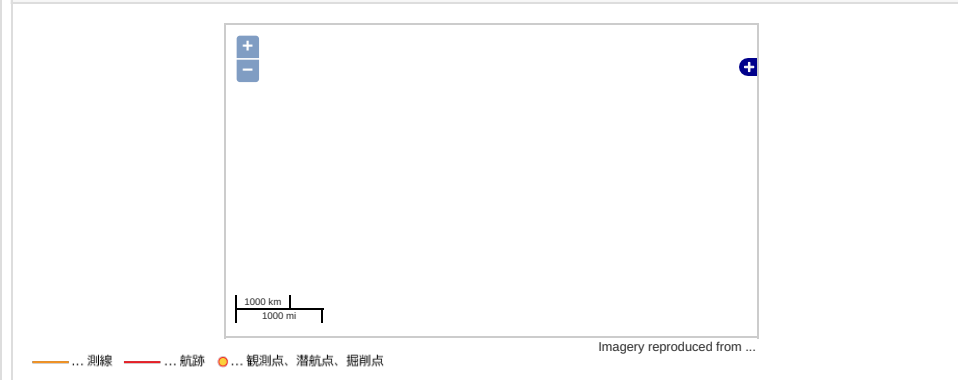
データポリシー: JAMSTEC

観測データ項目: 水温, 塩分, 溶存酸素

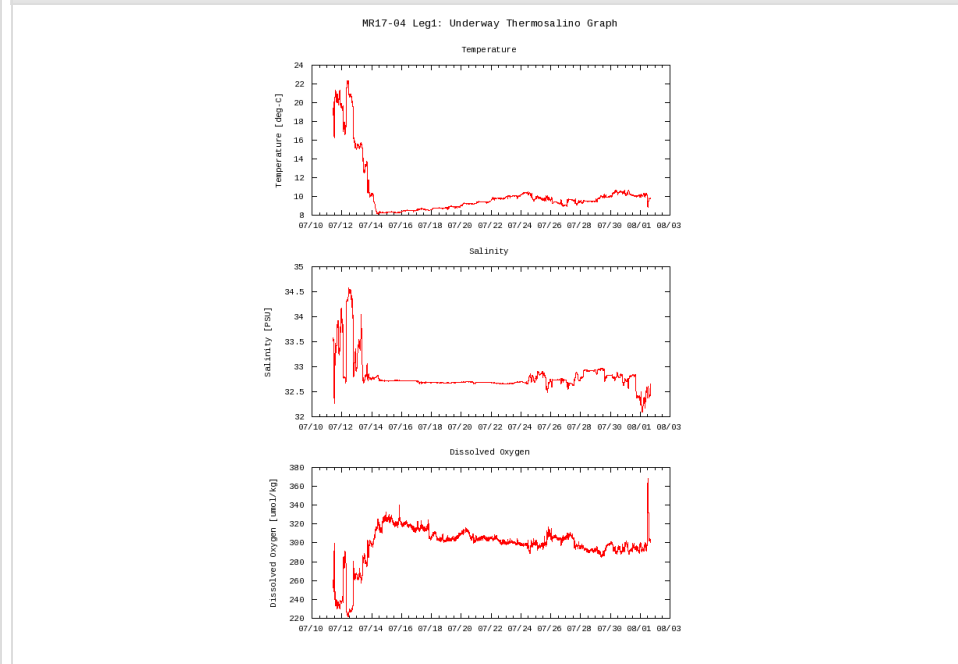
サイエンスキーワード:

海洋 > 海洋化学 > 酸素
海洋 > 塩分/密度 > 塩分
海洋 > 海水温 > 海面水温

観測位置



グラフ



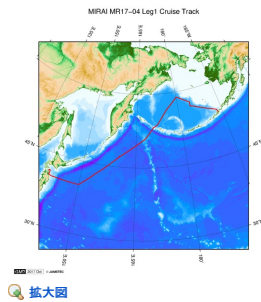
データリスト

バスケットに追加

ファイル名
<input type="checkbox"/> 20170711.dat
<input type="checkbox"/> 20170712.dat
<input type="checkbox"/> 20170713.dat
<input type="checkbox"/> 20170714.dat
<input type="checkbox"/> 20170715.dat
<input type="checkbox"/> 20170716.dat
<input type="checkbox"/> 20170717.dat
<input type="checkbox"/> 20170718.dat
<input type="checkbox"/> 20170719.dat
<input type="checkbox"/> 20170720.dat
<input type="checkbox"/> 20170721.dat
<input type="checkbox"/> 20170722.dat
<input type="checkbox"/> 20170723.dat
<input type="checkbox"/> 20170724.dat
<input type="checkbox"/> 20170725.dat
<input type="checkbox"/> 20170726.dat
<input type="checkbox"/> 20170727.dat
<input type="checkbox"/> 20170728.dat

- ☐ 20170703.dat
- ☐ 20170730.dat
- ☐ 20170731.dat
- ☐ 20170801.dat
- ☐ ex_read2.f (サンプルプログラム)

関連情報



MR17-04 Leg1

船舶名: みらい
期間: 2017-07-10 - 2017-08-02
主席/首席: 藤木 徹一 (海洋研究開発機構)
プロジェクト名: [海洋観測点 K2]
課題名: ▶ 北太平洋及びベーリング海における生物地球化学-生態系観測

更新履歴

2018-02-28 観測データを登録しました。

JAMSTEC

サイトポリシー
個人情報保護について
オフラインデータとサン
ブルの利用申請
データポリシー

更新情報

サイト更新履歴
フィード一覧

一覧

公表成果一覧
公開情報件数
データを探す
地図検索
データツリー
詳細検索

船舶の紹介

なつしま
かいよう
よこすか
みらい
かいいい
ちきゅう
かいいい
新青丸
白風丸

潜水船の紹介

かいこう
しんかい2000
しんかい6500
ディープ・トウ
ハイバードルフィン
うらしま
よこすかディープ・トウ
6Kカメラディープ・トウ
6Kソーナーディープ・トウ
KM-ROV
シェル型パワーグラブ
爪型パワーグラブ
海底設置型掘削装置

航海情報へ

航海番号: Go

潜航情報へ

潜航番号: Go

Copyright 2011 Japan Agency for Marine-Earth Science and Technology

JAMSTEC 国立研究開発法人
海洋研究開発機構
JAPAN AGENCY FOR MARINE-EARTH SCIENCE AND TECHNOLOGY